

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月31日

上場会社名 株式会社 中広
 コード番号 2139 URL <http://www.chuco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 後藤 一俊
 (氏名) 松田 隆

上場取引所 名

TEL 058-247-2511

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,711	14.5	189	5.6	181	△0.7	66	△34.2
24年3月期第3四半期	3,241	11.2	179	67.7	183	92.4	100	25.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10.24	—
24年3月期第3四半期	15.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,361	750	31.8
24年3月期	2,483	712	28.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 750百万円 24年3月期 712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,850	6.9	280	14.5	270	9.5	165	△14.7	25.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	6,706,000 株	24年3月期	6,706,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	243,786 株	24年3月期	242,865 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	6,462,998 株	24年3月期3Q	6,463,135 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
5. 補足情報	7
(1) 販売実績	7
(2) 仕入実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政権交代により、円高の是正及び、デフレ脱却の期待が高まる一方、行き過ぎな円安による原材料及び原油の値上がりや、中国との関係悪化の長期化が懸念される状況であります。

このような状況下、当社におきましては、地盤である東海エリアにおける知名度及び信用力の向上を図るため、平成24年12月5日付で、名古屋証券取引所市場第二部に上場を果たしました。

業績面では、中期経営計画の最終年度として、計画の目標であるフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌』の総発行部数250万部発行に向けて、当第3四半期累計期間末迄に9誌創刊いたしました。また、既存誌につきましても配布エリアの拡大を図ってまいりました。

これらの結果、広告の受注は順調に伸び、売上高は3,711,854千円(前年同四半期比14.5%増)、売上総利益は1,585,403千円(前年同四半期比16.4%増)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、当事業年度の事業計画に沿って人材補強を図ったこと等から1,396,348千円(前年同四半期比18.0%増)となりましたが、営業利益は189,054千円(前年同四半期比5.6%増)、経常利益は181,660千円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

四半期純利益につきましては、特別損失を55,149千円計上したこと、繰越欠損金が前事業年度で解消し、当事業年度より法人税等が通常の課税となったこと等から、66,174千円(前年同四半期比34.2%減)となりました。

a. メディア事業

メディア事業では、当第3四半期累計期間にフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌』を下記の通り創刊いたしました。

平成24年7月 『天白フリモ』(愛知県名古屋市天白区 58,950部)

平成24年7月 『アサヒトセト』(愛知県尾張旭市・瀬戸市 56,000部)

平成24年7月 『リブル』(愛知県犬山市・丹羽郡扶桑町 33,590部)

平成24年8月 『緑区フリモ』(愛知県名古屋市緑区 81,650部)

平成24年9月 『千種フリモ』(愛知県名古屋市千種区 69,400部)

平成24年9月 『南区フリモ』(愛知県名古屋市南区 58,450部)

平成24年10月 『ロトス』(滋賀県草津市 52,800部)

平成24年11月 『O Z I S』(滋賀県大津市 63,000部)

平成24年11月 『瑞穂フリモ』(愛知県名古屋市瑞穂区 45,000部)

また、フリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌』の全国展開への取り組みといたしまして、VC契約(注)による発行を推進し、当第3四半期累計期間に8社と契約を締結いたしました。

これらの結果、メディア事業の売上高は2,200,269千円(前年同四半期比17.5%増)となりました。

なお、平成24年12月末現在、当社が発行するフリーマガジンは39誌、発行部数は237万部となり、VC契約による発行4誌を加えすと合計43誌、総発行部数265万部となりました。

また当社が運営いたします地域みっちゃく生活情報総合ポータルサイト『フリモ』(furimo.jp)の会員数は71,236名、掲載店舗数は14,564件となっております。

(注) VCとは

Voluntary Chain(ボランティア・チェーン)の略。複数の仲間が独立性を保ちながら共同で企画・編集・営業・運営をする組織。当社は今後VCを推進いたします。VCにより、フリーマガジン『地域みっちゃく生活情

報誌』を発行し、地域社会に貢献するというボランティア精神 (Volunteer Spirit) で事業成熟 (Win a Victory) を目指します。

b. 広告S P事業

広告S P事業では、当社が発行するフリーマガジンを切り口にしたセールスプロモーションを企画提案すること等により、当第3四半期累計期間は、岐阜支社、名古屋支社が順調に受注を伸ばしました。

この結果、広告S P事業の売上高は1,511,585千円 (前年同四半期比10.5%増) となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べて121,123千円減少し、2,361,962千円となりました。これは主に建物が86,815千円、土地が50,387千円増加したものの、破産更生債権が157,444千円、賃貸資産が100,141千円減少したこと等によるものであります。

負債は、前事業年度末と比べて158,673千円減少し、1,611,678千円となりました。これは主に長期借入金105,482千円、未払法人税が56,614千円減少したこと等によるものであります。

純資産は前事業年度末と比べて37,550千円増加し、750,283千円となりました。これは主に、四半期純利益を66,180千円計上したものの、配当金を29,084千円計上したこと等によるものであります。

なお、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は31.8%であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては平成24年5月2日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	549,754	514,341
受取手形及び売掛金	646,283	575,442
商品	3,507	5,103
仕掛品	11,907	29,894
貯蔵品	1,080	783
その他	88,290	62,952
貸倒引当金	△11,917	△16,874
流動資産合計	1,288,906	1,171,643
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	154,292	241,108
土地	645,452	695,840
その他(純額)	29,853	27,512
有形固定資産合計	829,598	964,460
無形固定資産		
投資その他の資産	34,857	34,215
投資有価証券	50,810	50,342
破産更生債権等	269,021	111,576
差入保証金	145,166	150,838
貸貸資産(純額)	100,141	—
その他	11,101	24,151
貸倒引当金	△246,518	△145,266
投資その他の資産合計	329,723	191,642
固定資産合計	1,194,178	1,190,318
資産合計	2,483,085	2,361,962

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	465,518	495,888
短期借入金	452,000	422,000
1年内返済予定の長期借入金	103,776	105,564
未払法人税等	59,068	2,453
賞与引当金	36,000	11,000
役員賞与引当金	20,000	—
その他	167,909	206,197
流動負債合計	1,304,271	1,243,102
固定負債		
長期借入金	437,630	332,148
その他	28,450	36,427
固定負債合計	466,080	368,575
負債合計	1,770,352	1,611,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	378,950	378,950
資本剰余金	69,450	69,450
利益剰余金	281,960	319,057
自己株式	△15,592	△15,733
株主資本合計	714,767	751,723
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,034	△1,439
評価・換算差額等合計	△2,034	△1,439
純資産合計	712,733	750,283
負債純資産合計	2,483,085	2,361,962

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,241,287	3,711,854
売上原価	1,878,797	2,126,451
売上総利益	1,362,489	1,585,403
販売費及び一般管理費	1,183,415	1,396,348
営業利益	179,074	189,054
営業外収益		
受取利息	666	265
受取配当金	4,136	1,671
受取賃貸料	7,934	13,834
その他	20,535	10,002
営業外収益合計	33,273	25,773
営業外費用		
支払利息	17,827	12,223
賃貸費用	5,748	5,881
その他	5,749	15,062
営業外費用合計	29,325	33,167
経常利益	183,021	181,660
特別利益		
固定資産売却益	—	955
投資有価証券売却益	—	966
特別利益合計	—	1,921
特別損失		
貸倒損失	—	54,915
投資有価証券評価損	7,351	5
永代使用権整理損	51,300	—
減損損失	—	229
特別損失合計	58,651	55,149
税引前四半期純利益	124,370	128,431
法人税、住民税及び事業税	23,782	11,646
法人税等調整額	—	50,604
法人税等合計	23,782	62,250
四半期純利益	100,588	66,180

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

株式取得による会社の買収

本日開示いたしました「株式の取得（子会社化）に関する基本合意書締結のお知らせ」のとおり、平成25年1月31日開催の取締役会において、株式会社エルアドの全株式を取得し、当社の子会社とすることについての「基本合意書」を締結することを決議いたしました。

1. 取得の目的

広告S P事業における関東エリアの業務強化と充実を図るとともに、メディア事業における当社発行フリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌』の全国展開に向けて、ナショナルクライアント獲得のための拠点整備のため。

2. 株式取得の相手の名称 同社株主
3. 買収する会社の名称 株式会社エルアド
4. 主な事業の内容 広告代理店
5. 資本金 10,000千円
6. 株式取得の時期 平成25年4月上旬
7. 取得する株式の数 161株
8. 取得価額 未定
9. 取得後の持分比率 100%

5. 補足情報

(1) 販売実績

(単位：千円 %)

事業の種類別	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		比較増減		前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
メディア事業	1,872,820	57.8	2,200,269	59.3	327,448	17.5	2,626,284	57.9
広告S P事業	1,368,466	42.2	1,511,585	40.7	143,118	10.5	1,912,175	42.1
合計	3,241,287	100.0	3,711,854	100.0	470,566	14.5	4,538,459	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

(単位：千円 %)

事業の種類別	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		比較増減		前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
メディア事業	867,037	46.1	1,031,853	48.5	164,816	19.0	1,229,402	46.2
広告S P事業	1,012,553	53.9	1,096,194	51.5	83,641	8.3	1,431,068	53.8
合計	1,879,590	100.0	2,128,047	100.0	248,457	13.2	2,660,471	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。